

# 高校日本史プリント (過去問類似)

## 中世 No.5

名前

得点

/11

**問1** 鳥羽上皇からその皇女に譲られ、のちに大覚寺統の皇位継承闘争や経済的基盤を支えることになった、中世最大級の規模を誇る荘園群を何というか。 (2026年 全国公立入試 類似)

1. 長講堂領                      2. 八条院領                      3. 鳥羽院領                      4. 室町院領

**問2** 13世紀前半の1223年に、京都から東海道を下って武家政権の本拠地へと旅した人物によって著された作品である。作中には、当時の交通事情や都市の様子に加え、船着き場に多くの商人が集まりにぎわう社会経済の状況が描かれており、中世の交通や庶民の生活を知る上で貴重な史料となっている、この紀行文の名称を何というか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 海道記                      2. 弁内侍日記                      3. 東関紀行                      4. 十六夜日記

**問3** 平安時代中期、源信は極楽往生の方法を具体的に説き、のちの浄土教の発展に決定的な影響を与えた書物を著した。この書物は日中を往来する商人によって中国へも伝えられたが、その書物の名称は何か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 往生要集                      2. 十住心論                      3. 三教指帰                      4. 秘蔵宝鑰

**問4** 奥州藤原氏の祖が本拠地とした奥羽地方の要衝で、特産の金や馬、北方交易による富を背景に、中尊寺などの大伽藍が築かれ、京都の文化が積極的に移入されて東日本随一の都市として繁栄した場所はどこか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 鎌倉                      2. 福原                      3. 博多                      4. 平泉

**問5** 鎌倉幕府の5代執権であり、1247年に有力御家人である三浦泰村の一族を滅ぼす政変を引き起こして北条氏の権力を確立したほか、引付衆を設置して裁判の迅速・公正化を図った人物は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 北条時頼                      2. 北条時宗                      3. 北条泰時                      4. 北条義時

**問6** 1485年に山城国で発生した一揆では、国人や土民が集会を開いて守護大名畠山氏の軍勢を退去させ、8年間に及ぶ自治を行った。この出来事について、「国中の土民・国人等群集」し、「両陣を退散」させたことを「下剋上の至りなり」と記録した、興福寺の僧侶・尋尊の日記を何というか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 大乗院寺社雑事記                      2. 宇野主殿頭日記                      3. 大乗院日記目録                      4. 後土御門天皇宸記

**問7** 鎌倉時代、京都と鎌倉の間では文化的な交渉も行われた。後鳥羽上皇の院宣によって編纂され、和歌を好んだ將軍源実朝のもとにも届けられた、中世を代表する勅撰和歌集は何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 新古今和歌集                      2. 続古今和歌集                      3. 新勅撰和歌集                      4. 後拾遺和歌集

**問8** 1970年代に韓国の新安沖で発見された沈没船からは、大量の銅銭や陶磁器とともに、京都の特定の寺院の再建資金調達を目的とした貿易船であることを示す木簡が発見された。この沈没船の派遣目的となった、九条道家が創建し、円爾(弁円)を開山とした京都の禅寺の名称として最も適当なものを答えよ。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 東福寺                      2. 天龍寺                      3. 建仁寺                      4. 相国寺

**問9** 源実朝の暗殺後、朝廷との対立が激化する中で、1221年に後鳥羽上皇から追討の院宣を下された、鎌倉幕府の第2代執権は誰か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 北条泰時                      2. 北条時宗                      3. 北条時政                      4. 北条義時

**問10** 室町幕府の8代將軍足利義政の妻であり、夫が政務を放棄した時期に幕政に関与し、大名らへの資金貸し付けなどの金融活動を行った人物は誰か。 (2026年 全国公立入試 類似)

1. 日野康子                      2. 日野重子                      3. 日野富子                      4. 赤松登子

**問11** 鎌倉幕府の5代執権である北条時頼は、幕府の権威を高めるとともに北条氏の執権政治を安定させるため、前將軍の藤原頼経を京都へ送還した。これに代わって、後嵯峨天皇の皇子として鎌倉に迎えられ、最初の皇族將軍となった人物は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 守邦親王                      2. 宗尊親王                      3. 惟康親王                      4. 久明親王

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 2 八条院領	鳥羽上皇から皇女の暲子内親王（八条院）に譲られた荘園群は八条院領と呼ばれ、中世を通じて伝領され、のちに大覚寺統の重要な経済的基盤となった。この膨大な荘園群は、院政期の皇室の経済力を象徴するものである。
問2	答え 1 海道記	1223年（貞応2年）に京都を出発し、東海道を経て鎌倉に下った道中の様子を記した紀行文である。作者は未詳であるが、当時の宿駅の様子や、鎌倉の船着き場に集まる商人の活動など、鎌倉時代初期の交通や社会経済の実態を伝える貴重な歴史史料として位置づけられている。同様の鎌倉時代の紀行文には、1242年頃の旅を描いた『東関紀行』などがある。
問3	答え 1 往生要集	源信は『往生要集』を著し、地獄や極楽の様子を具体的に描写して念仏による極楽往生を勧めた。この書物は日本の貴族や庶民に広く受け入れられただけでなく、当時、日中を往来していた商人たちの手によって宋（中国）へももたらされ、現地でも高く評価された。
問4	答え 4 平泉	藤原清衡は、北上川沿いの交通の要衝である平泉に居館を構えた。平泉は、奥州特産の金や馬、さらに日本海や北方との交易による経済力を背景に、中尊寺や毛越寺などの壮麗な寺院が建立され、独自の浄土教文化が栄えた。
問5	答え 1 北条時頼	1246年に5代執権に就任した人物は、翌1247年に宝治合戦を引き起こして有力御家人の三浦泰村一族を滅ぼし、北条氏の権力を確立した。また、御家人たちの所領訴訟を迅速かつ公正に処理するため、評定衆の下に引付衆を新設するなど、内政の整備にも努めた。
問6	答え 1 大乘院寺社雑事記	山城国一揆に関する有名な史料は、奈良の興福寺大乘院門跡であった尋尊が記した『大乘院寺社雑事記』である。この日記には、国人や土民が団結して守護大名畠山氏の軍勢を退去させた様子が「下剋上の至り」として生々しく記録されており、当時の社会変動を示す貴重な史料となっている。
問7	答え 1 新古今和歌集	後鳥羽上皇の院宣によって編纂された『新古今和歌集』は、1205年に完成し、将軍源実朝のもとへも送られた。実朝は万葉風の歌を好んだことで知られるが、京都の貴族文化、特に和歌を通じて朝廷との結びつきを深めていた。
問8	答え 1 東福寺	新安沈没船から発見された木簡には「東福寺」「筥崎宮」などの文字が記されており、これらの寺社の造営・再建費用を調達するために元へ派遣された寺社造営料唐船であったことが判明した。東福寺は、鎌倉時代に摂政の九条道家が創建し、宋で禅を学んだ円爾（弁円）を迎えて開山とした臨済宗の寺院であり、後に京都五山の一つに数えられた。
問9	答え 4 北条義時	源実朝の暗殺後に実権を握った第2代執権の北条義時は、朝廷との関係悪化に直面しました。後鳥羽上皇は義時を排除すれば幕府を打倒できると考え、彼に対する追討の院宣を諸国の武士に下しました。しかし、幕府側の迅速な反撃により朝廷側は敗北し、義時を中心とする幕府体制はさらに強固なものとなりました。
問10	答え 3 日野富子	足利義政の妻である日野富子は、義政が政務を放棄した時期に幕政に関与し、大名らへの資金貸し付けなどの金融活動を行いました。これは従来「悪女」としての行動とみなされてきましたが、現代の研究では幕府財政の運用や味方への経済支援としての側面が評価されています。
問11	答え 2 宗尊親王	5代執権の北条時頼は、反北条勢力が前将軍の藤原頼経を担ぎ上げるのを防ぐために彼を京都へ送還し、1252年に後嵯峨天皇の皇子を将軍として迎えた。これにより、以後の鎌倉将軍は皇族から迎えられる皇族将軍の時代となった。